

福島県内の焼却施設の設備状況について（詳細版）

福島県内の浜通り・中通り地方の焼却施設について、以下の項目について確認を行っている。

【 確認項目 】

- ・排ガス中の飛灰濃度
- ・集じん器の種類（バグフィルタ、EP、サイクロンなど）
- ・活性炭など、吸着剤の使用の有無と方法（集じん器への吹き込みや吸着塔など）
- ・湿式の排ガス洗浄装置（スクラバー）の有無と投入薬剤の種類
- ・排ガス洗浄に係る污水处理設備の有無。有りの場合はその方式の概要。無しの場合の施設状況。
- ・排ガス洗浄に係る処理水の系外への放流の有無、放流先
- ・排ガス洗浄に係る排水汚泥が生じる場合の汚泥処理処分方法
- ・飛灰と主灰の分離排出の有無
- ・飛灰の処理方法、処分方法（薬剤処理、熔融、セメント固化、山元還元等）
- ・熔融施設を保有する場合の熔融方式、排ガス処理設備の構成、熔融飛灰処理方法、処分方法（薬剤処理、熔融、セメント固化、山元還元等）

【 調査結果概要 】

- ・現時点で回答を得られている自治体数は14自治体中、10自治体。施設数については19施設中、13施設。
- ・集塵機の別については、電話確認も含めて飯館村以外は確認し、16施設はバグフィルタ、2施設は電気集塵機。集塵機への活性炭等の吹き込みは、回答のあった範囲では、なされている。
- ・湿式の排ガス洗浄装置は、ほとんど設置されていない。
- ・施設からの灰の搬出については、回答のあった範囲で4施設が主灰・飛灰を混合排出。なお、混合排出の場合においても、混合前に飛灰は薬剤処理。

福島県内の焼却施設の設備状況について(詳細版)

	地域の別	市町村等	施設名	排ガス中の飛灰濃度	集じん器の種類	活性炭など吸着剤の使用の有無	活性炭など吸着剤使用の方法	湿式の排ガス洗浄装置の有無	湿式の排ガス洗浄装置投入薬剤の種類
1	浜通り	南相馬市	クリーン原町センター	0.006g/m ³ N	バグフィルタ	有	バグフィルタへの吹込み等	無	—
2	浜通り	いわき市	北部清掃センター	未確認	バグフィルタ	未確認	未確認	未確認	未確認
3	浜通り	いわき市	南部清掃センター	未確認	バグフィルタ	未確認	未確認	未確認	未確認
4	浜通り	相馬方部衛生組合	相馬方部衛生組合ごみ焼却場	0.01g/m ³ N	バグフィルタ	有	バグフィルタへの吹込み等	無	—
5	中通り	福島市	あぶくまクリーンセンター	入口4.5出口0.01g/m ³ N	バグフィルタ	有(消石灰+活性炭+特殊反応助剤)	バグフィルタへの吹込み	無	—
6	中通り	福島市	あらかわクリーンセンター	<0.01g/m ³ N	バグフィルタ	有(消石灰+活性炭)	バグフィルタへの吹込み	無	—
7	中通り	郡山市	郡山市富久山クリーンセンター	未確認	バグフィルタ	有(消石灰+活性炭)	バグフィルタへの吹込み	未確認	未確認
8	中通り	郡山市	郡山市河内クリーンセンター	未確認	バグフィルタ	有(消石灰+活性炭)	バグフィルタへの吹込み	未確認	未確認
9	中通り	伊達地方衛生処理組合	伊達地方衛生処理組合 清掃センター ごみ焼却施設	(H23.2.2)1号0.0079g/m ³ N 2号0.014g/m ³ N 3号0.011g/m ³ N	電気集塵機	有り(高反応性消石灰に活性炭10%混入)	電気集塵機入口への吹き込み	無	—
10	中通り	須賀川地方保健環境組合	須賀川地方衛生センター ごみ処理施設	0.002g/m ³ N	電気集塵器	有	活性炭10%混合消石灰を電気集塵器へ吹込み	無	—
11	中通り	西白河地方衛生処理一部事務組合	西白河地方クリーンセンター	未確認	バグフィルタ	未確認	未確認	未確認	未確認
12	中通り	田村広域行政組合	田村東部環境センター	0.05g/m ³ N未済	バグフィルタ	有(活性炭を消石灰に10%の割合で混合)	バグフィルタへの吹込み	無	—
13	中通り	田村広域行政組合	田村西部環境センター	0	バグフィルタ	有(活性白土使用)	バグフィルタへの吹込み	無	—
14	中通り	安達地方広域行政組合	もとみやクリーンセンター	0.003g/m ³ N未済	バグフィルタ	有	バグフィルタへ吹き込み方式	無	—
15	避難区域等	双葉地方広域市町村圏組合	双葉地方広域市町村圏組合 南部衛生センター	0.0012g/m ³ N	バグフィルタ	有	バグフィルタへの吹込み	有	液体キレート
16	避難区域等	双葉地方広域市町村圏組合	双葉地方広域市町村圏組合 北部衛生センター	1号炉 0.0010 2号炉 0.0010g/m ³ N	バグフィルタ	有	消石灰混合10%	有	液体キレート
17	避難区域等	飯館村	飯館クリアセンター焼却施設	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
18	再開した10町村	東白衛生組合	東白衛生組合東白クリーンセンターごみ処理施設	0.0068g/m ³ N	バグフィルタ	有	バグフィルタへの吹込み	無	—
19	再開した10町村	石川地方生活環境施設組合	石川地方ごみ焼却場	0.004g/m ³ N	バグフィルタ	有(消石灰による)	バグフィルタへの吹込み等	無	—

福島県内の焼却施設の設備状況について(詳細版)

	地域の別	市町村等	施設名	湿式排ガス洗浄装置の汚水処理設備の有無	汚水処理設備の方式の概要	処理水の系外への放流の有無	処理水の系外へ放流先	排水汚泥が生じる場合の汚泥処理処分方法	飛灰と主灰の分離排出の有無
1	浜通り	南相馬市	クリーン原町センター	無(湿式排ガス洗浄装置以外用は有)	現在は炉内へ直接噴霧	無	-	-	有
2	浜通り	いわき市	北部清掃センター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
3	浜通り	いわき市	南部清掃センター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
4	浜通り	相馬方部衛生組合	相馬方部衛生組合ごみ焼却場	無(湿式排ガス洗浄装置以外用は有)	凝集沈殿式等	無	-	一般廃棄物処理業者へ処理・処分を委託	有
5	中通り	福島市	あぶくまクリーンセンター	無	-	有	-	-	無
6	中通り	福島市	あらかわクリーンセンター	無	-	無	-	-	有
7	中通り	郡山市	郡山市富久山クリーンセンター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
8	中通り	郡山市	郡山市河内クリーンセンター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
9	中通り	伊達地方衛生処理組合	伊達地方衛生処理組合 清掃センター ごみ焼却施設	無	-	無	-	-	有
10	中通り	須賀川地方保健環境組合	須賀川地方衛生センター ごみ処理施設	無	-	無	-	-	無
11	中通り	西白河地方衛生処理一部事務組合	西白河地方クリーンセンター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
12	中通り	田村広域行政組合	田村東部環境センター	無(湿式排ガス洗浄装置以外用は有)	凝集沈殿式	無	-	自施設焼却	有
13	中通り	田村広域行政組合	田村西部環境センター	無(湿式排ガス洗浄装置以外用は有)	凝集沈殿式	無	-	自施設焼却	有
14	中通り	安達地方広域行政組合	もとみやクリーンセンター	無(湿式排ガス洗浄装置以外用は有)	凝集沈殿、ろ過方式	無	-	自施設焼却等	無
15	避難区域等	双葉地方広域市町村圏組合	双葉地方広域市町村圏組合 南部衛生センター	無	-	無	-	-	有
16	避難区域等	双葉地方広域市町村圏組合	双葉地方広域市町村圏組合 北部衛生センター	有	凝集沈殿式	無	-	-	有
17	避難区域等	飯館村	飯館クリアセンター焼却施設	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
18	再開した10町村	東白衛生組合	東白衛生組合東白クリーンセンターごみ処理施設	無	-	無	-	-	無
19	再開した10町村	石川地方生活環境施設組合	石川地方ごみ焼却場	無	-	無	-	-	有

福島県内の焼却施設の設備状況について(詳細版)

	地域の別	市町村等	施設名	飛灰の処理方法	飛灰の処分方法	溶融施設を保有する場合の溶融方式	溶融施設の排ガス処理設備の構成	溶融飛灰処理方法	溶融飛灰処分方法
1	浜通り	南相馬市	グリーン原町センター	薬剤処理	埋立	-	-	-	-
2	浜通り	いわき市	北部清掃センター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
3	浜通り	いわき市	南部清掃センター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
4	浜通り	相馬方部衛生組合	相馬方部衛生組合ごみ焼却場	薬剤処理	埋立	-	-	-	-
5	中通り	福島市	あぶくまグリーンセンター	薬剤処理	埋立	-	-	-	-
6	中通り	福島市	あらかわグリーンセンター	一次バグ:溶融処理 二次バグ:薬剤処理	埋立	電気式(プラズマ)	消石灰+触媒脱硝装置	薬剤処理	埋立
7	中通り	郡山市	郡山市富久山グリーンセンター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
8	中通り	郡山市	郡山市河内グリーンセンター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
9	中通り	伊達地方衛生処理組合	伊達地方衛生処理組合 清掃センター ごみ焼却施設	薬剤処理(キレート処理)	埋立(管理型処分場)	-	-	-	-
10	中通り	須賀川地方保健環境組合	須賀川地方衛生センター ごみ処理施設	薬剤処理	薬剤処理後主灰と混合埋立	-	-	-	-
11	中通り	西白河地方衛生処理一部事務組合	西白河地方グリーンセンター	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
12	中通り	田村広域行政組合	田村東部環境センター	薬剤処理	埋立	-	-	-	-
13	中通り	田村広域行政組合	田村西部環境センター	薬剤処理	埋立	燃料式(廃プラスチック+灯油)	集じん器	薬剤処理	埋立
14	中通り	安達地方広域行政組合	もとみやグリーンセンター	薬剤処理及びセメント固化	埋立	-	-	-	-
15	避難区域等	双葉地方広域市町村圏組合	双葉地方広域市町村圏組合 南部衛生センター	薬剤処理	埋立	-	-	-	-
16	避難区域等	双葉地方広域市町村圏組合	双葉地方広域市町村圏組合 北部衛生センター	薬剤処理	埋立	-	-	-	-
17	避難区域等	飯舘村	飯舘クリアセンター焼却施設	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認	未確認
18	再開した10町村	東白衛生組合	東白衛生組合東白グリーンセンターごみ処理施設	薬剤処理	埋立	-	-	-	-
19	再開した10町村	石川地方生活環境施設組合	石川地方ごみ焼却場	薬剤処理(キレート)	埋立	-	-	-	-

災害廃棄物の処理における放射性 物質の影響評価(概要)

- 本資料は安全評価の計算結果から主要なものを取り出し、記載したもの。(被ばく線量限度を超えるケースを多く記載している)
- さらに記述内容を確認・修正の上、一般向けの根拠資料として公表予定

当該資料は内容を精査・修正のうえ、第9回災害廃棄物安全評価検討会の資料11-2として公表しています。最新の内容については、<http://www.env.go.jp/jishin/attach/haikihyouka_kentokai/09-mat_4.pdf>をご覧ください。

①解体・分別について

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
作業員	仮置き場の災害廃棄物での分別作業-外部(No.1)	0.022	0.18	可能な限り1	作業時間: 1000h/y
作業員	コンクリート廃棄物解体作業-外部(No.4)	0.041	0.33	可能な限り1	作業時間: 1000h/y

②一A 焼却処理について

焼却炉 390t/d 稼働日数 316日 混焼(災害廃棄物27%) 埋立 690t/d

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
作業員	焼却灰積み下ろし作業外部(No.26)	0.091	0.73	可能な限り1	作業時間:500h/y (390t/dの廃棄物の灰量から推計)
作業員	焼却灰埋立作業外部(No.31)	0.26	2.1	可能な限り1	作業時間:900h/y (690t/dの廃棄物の灰量から推計)
一般公衆	焼却炉周辺居住粉塵吸入(子ども)(No.19)	0.0000054	0.000043	1	集塵効率:99%
一般公衆	焼却炉周辺居住土壌外部(子ども)(No.21)	0.00048	0.0038	1	子どもの外部被ばく線量換算係数は成人の1.3倍
一般公衆	焼却炉周辺農作物(成人)(No.22)	0.000065	0.00052	1	農作物(葉菜)の摂取量(成人): 12kg/y

②一B 焼却処理について

仮設焼却炉 100t/d 稼働日数 316日 専焼(災害廃棄物100%) 埋立 100t/d

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
作業員	焼却灰積み下ろし作業外部(No.26)	0.088	0.70	可能な限り1	作業時間:130h/y (100t/dの廃棄物の灰量から推計)
作業員	焼却灰埋立作業外部(No.31)	0.14	1.1	可能な限り1	作業時間:130h/y (100t/dの廃棄物の灰量から推計)
一般公衆	焼却炉周辺居住粉塵吸入(子ども)(No.19)	0.0000053	0.000042	1	集塵効率:99%
一般公衆	焼却炉周辺居住土壌外部(子ども)(No.21)	0.00048	0.0038	1	子どもの外部被ばく線量換算係数は成人の1.3倍
一般公衆	焼却炉周辺農作物(成人)(No.22)	0.000064	0.00051	1	農作物(葉菜)の摂取量(成人): 12kg/y

③一A 跡地利用について

混焼した灰の埋立690t

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
作業員	跡地建設作業外部(No.35)	0.034	0.27	0.01	作業時間:500h/y 50cm覆土のところを3m掘削を想定
一般公衆	跡地居住者外部(成人)(No.39)	0.24	1.9	0.01	覆土なし 居住時間:8760h/y
一般公衆	跡地居住者外部(子ども)(No.41)	0.31	2.5	0.01	覆土なし 居住時間:8760h/y
一般公衆	跡地農耕作業外部(No.44)	0.046	0.37	0.01	耕作深さ:1m
一般公衆	跡地農作物摂取(成人)(No.46)	0.013	0.10	0.01	耕された農耕地での農作物(葉菜)の摂取量(成人):12kg/y

③一A 跡地利用について

混焼した灰の埋立690t

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
一般公衆	跡地農作物摂取(子ども)(No.47)	0.0058	0.046	0.01	耕された農耕地での農作物(葉菜)の摂取量(子ども):5kg/y
一般公衆	跡地畜産物摂取(成人)(No.48)	0.014	0.11	0.01	耕された農耕地での畜産物(牛肉)の摂取量(大人):8kg/yなど
一般公衆	跡地畜産物摂取(子ども)(No.49)	0.0073	0.058	0.01	耕された農耕地での畜産物(牛肉)の摂取量(大人):3kg/yなど
一般公衆	跡地公園利用外部(子ども)(No.51)	0.00016	0.0013	0.01	利用時間:200h/y 覆土:50cm
一般公衆	地下水飲料用摂取(成人)(No.52)	0.000094	0.00075	0.01	地下水拡散無し

③ 一A 跡地利用について

混焼した灰の埋立690t

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
一般公衆	地下水利用 農耕作業 外部(No.54)	0.000092	0.00074	0.01	地下水拡散無し
一般公衆	飼料経由畜産物摂取(成人)(No.58)	0.00021	0.0017	0.01	

③ 一B 跡地利用について

埋立100t

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
作業員	跡地建設作業外部(No.35)	0.13	1.0	0.01	作業時間:500h/y
一般公衆	跡地居住者外部(成人)(No.39)	0.88	7.0	0.01	覆土:50cm 居住時間:8760h/y
一般公衆	跡地居住者外部(子ども)(No.41)	1.1	8.8	0.01	覆土:50cm 居住時間:8760h/y
一般公衆	跡地農耕作業外部(No.44)	0.15	1.2	0.01	耕作深さ:1m
一般公衆	跡地農作物摂取(成人)(No.46)	0.048	0.38	0.01	耕された農耕地での農作物(葉菜)の摂取量(成人):12kg/y

③ 一B 跡地利用について 埋立100t

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
一般公衆	跡地農作物摂取(子ども)(No.47)	0.021	0.17	0.01	耕された農耕地での農作物(葉菜)の摂取量(子ども):5kg/y
一般公衆	跡地畜産物摂取(成人)(No.48)	0.051	0.41	0.01	耕された農耕地での畜産物(牛肉)の摂取量(大人):8kg/yなど
一般公衆	跡地畜産物摂取(子ども)(No.49)	0.027	0.22	0.01	耕された農耕地での畜産物(牛肉)の摂取量(大人):3kg/yなど
一般公衆	跡地公園利用外部(子ども)(No.51)	0.00057	0.0046	0.01	利用時間:200h/y
一般公衆	地下水飲料用摂取(成人)(No.52)	0.00050	0.004	0.01	地下水拡散無し

③ 一B 跡地利用について 埋立100t

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
一般公衆	跡地居住者(子ども)直接経口摂取(No.43)	0.0027	0.022	0.01	覆土なし
一般公衆	地下水利用農耕作業 外部(No.54)	0.00049	0.0039	0.01	地下水拡散無し
一般公衆	飼料経由畜産物摂取(成人)(No.58)	0.0011	0.0088	0.01	

④ 溶融炉について

混焼した灰の溶融(Aの場合のみ)

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
作業員	溶融炉補修作業外部(No.64)	0.030	0.24	可能な限り1	作業時間: 200h/y (補修日のみの作業)
一般公衆	溶融炉周辺居住土壌外部(子ども)(No.73)	0.00002	0.00016	1	集塵効率: 99.5%
一般公衆	溶融固化物再利用駐車場外部(No.80)	0.60	4.8	0.01	作業時間: 1000h/y
一般公衆	溶融固化物再利用壁材外部(No.81)	0.074	0.59	0.01	使用時間: 6,000h/y

⑤ 埋設処分について

不燃物の直接埋立

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
作業員	埋設作業員外部(No.87)	0.097	0.78	可能な限り1	作業時間: 1000h/y
一般公衆	跡地建設作業員外部(No.91)	0.013	0.10	0.01	作業時間: 500h/y 50cm覆土のところを3m掘削を想定
一般公衆	跡地居住者外部(成人)(No.95)	0.088	0.70	0.01	覆土なし 居住時間: 8760h/y
一般公衆	跡地居住者外部(子ども)(No.97)	0.12	0.96	0.01	覆土なし 居住時間: 8760h/y
一般公衆	跡地農耕作業員外部(No.100)	0.015	0.12	0.01	作業時間: 500h/y(統計)

⑤埋設処分について

不燃物の直接埋立

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
一般公衆	跡地農作物摂取(成人)(No.102)	0.0048	0.038	0.01	耕された農耕地での農作物(葉菜)の摂取量(成人):12kg/yなど
一般公衆	跡地農作物摂取(子ども)(No.103)	0.0022	0.018	0.01	耕された農耕地での農作物(葉菜)の摂取量(子ども):5kg/yなど
一般公衆	跡地畜産物摂取(成人)(No.104)	0.0051	0.041	0.01	耕された農耕地での畜産物(牛肉)の摂取量(大人):8kg/yなど
一般公衆	跡地畜産物摂取(子ども)(No.105)	0.0027	0.022	0.01	耕された農耕地での畜産物(牛肉)の摂取量(大人):3kg/yなど
一般公衆	跡地公園利用者(子ども)(No.107)	0.000060	0.00048	0.01	利用時間:200h/y

⑤埋設処分について

不燃物の直接埋立

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
一般公衆	地下水飲料用摂取(成人)(No.108)	0.000094	0.00075	0.01	摂取量:0.61m ³ /y 地下水拡散無し
一般公衆	地下水利用農作物摂取(成人)(No.112)	0.00022	0.0018	0.01	農作物(葉菜)の摂取量(成人):12kg/yなど
一般公衆	飼育水経由畜産物摂取(成人)(No.116)	0.000013	0.00010	0.01	牛:50l/dなど

⑥再利用について

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
作業員	コンクリート処理作業外部(No.159)	0.033	0.34	可能な限り ¹	
一般公衆	金属処理周辺農作物(成人)(No.125)	0.014	0.14	0.01	集塵装置の無い溶鉱炉で金属を溶融し、濃縮した粉塵が周辺に拡散するという前提とする。
一般公衆	金属処理周辺農作物(子ども)(No.127)	0.0050	0.040	0.01	集塵装置の無い溶鉱炉で金属を溶融し、濃縮した粉塵が周辺に拡散するという前提とする。
一般公衆	コンクリートの壁材利用(成人)(No.128)	0.088	0.70	0.01	居住時間: 6,000h/y

⑥再利用について

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
一般公衆	コンクリートの壁材利用(子ども)(No.129)	0.11	1.1	0.01	居住時間: 6,000h/y
一般公衆	スラグ再利用駐車場(No.158)	0.18	1.9	0.01	勤務時間(管理人): 1,000h/y
一般公衆	コンクリート再利用駐車場(No.159)	0.018	0.14	0.01	勤務時間(管理人): 1,000h/y
一般公衆	管理された状態でのコンクリートの利用(公園で覆土された状態での利用)	0.000060	0.00048	0.01	覆土: 50cm 利用時間: 200h/y ※埋設シナリオの公園利用で代用

⑥再利用について

評価対象者	経路	単位廃棄物中濃度あたりの被ばく線量(mSv/y per Bq/g)	8 Bq/gの廃棄物を扱った場合の被ばく線量(mSv/y)	被ばく線量限度(mSv/y)	備考
一般公衆	金属再利用を行った冷蔵庫利用(No.120)	0.0000047	0.000038	0.01	年間使用時間(冷蔵庫の前にいる時間):1000h/y
一般公衆	金属再利用を行ったベッド利用(No.121)	0.000020	0.00016	0.01	年間使用時間(ベッドの前にいる時間):3000h/y